生理不順

患者様情報

来院されるまでの症状

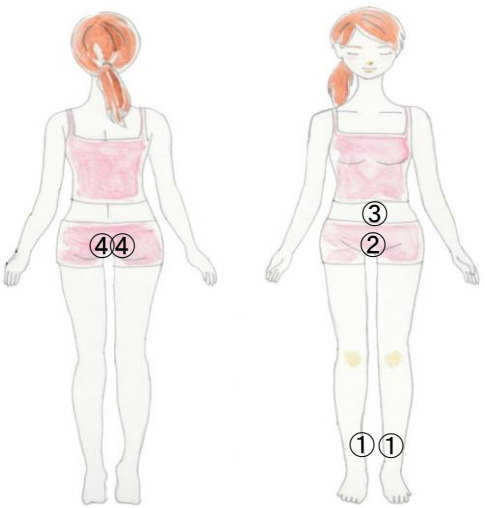
・定期的に来院していましたが、少し間が空いて再来院されました。生理不順が再発したということです。
・３か月の間、生理が滞り、生理不順だなと感じてから２か月後に、婦人科で検診していただきました。
・血液検査では異常なく、ホルモン剤を１週間服用しました。

患　者　様	20　代　　**女性**
初　　診	2012　年　 8 月
既　往　症	なし
他 の 症 状	首肩こり、足のむくみ、腰痛

四診と経過

■ 診療（診断と施術）

・鼠径部、骨盤付近に硬い凝りが目立ったので
　緩めるよう施術しました。
・足のむくみ、背中の張りもあり、全体的に仕事上
（ハードワーク）の疲れが溜まっているようでした。
・婦人科系に効果のある「三陰交」と、お腹
　骨盤周りの血流を良くするため、仙腸関節付近の
　硬い凝りにも灸を施しました。



使用した主要なツボ

①三陰交（サンインコウ）　②中極（チュウキョク）
③関元（カンゲン）　④次髎（ジリョウ）

■ 初診後の経過

・治療２日後に生理がきたそうです。
・その後、少しの周期の乱れはあるものも、１か月に
　１度はしっかり生理がきているとのことです。

■ ひとこと添えさせていただきます

・２５～３８日という正常な生理周期を外れて、３９日以上の間隔で周期が長くなったり、逆に２４日
　以内と短くなったりすることを生理不順といいます。
・身体の冷えとともに、疲労やストレスの蓄積など、たとえ些細なことでもホルモンが正常に
　分泌されなくなり、バランスは乱れがちです。
・鍼灸施術によって身体を温めることや筋肉の疲労を改善して身体をリラックスさせることが大事です。